

こんにちは

日本共産党綾部市会議員 井田かよ子です

2019年11月第24号 綾部市味方町畦田30番地
携帯090-5012-9039 ファックス 0773-43-3255
メールアドレス idakayoko@gmail.com



山崎市長へごあいさつに 倉林明子参議院議員(中央)と議員団



台風19号や豪雨で甚大な被害を受けられた皆様に、心からお悔やみとお見舞いを申し上げます。一日も早い復興をお祈りします。想定を超える被害の発生で、改めて防災の重要性を感じているところですので。引き続き皆様のご意見を伺いながら災害への備えを議会に取り上げてまいります。よろしく願います。

8月、倉林明子議員が綾部市長を訪問しました。市長は公務で不在のため、副市長と懇談させていただきました。

昨年7月豪雨災害で、3名の方が亡くなられた現場にもいち早く駆けつけてくれた倉林議員。副市長から、災害復興状況など説明を受けました。倉林議員は「要望を国に伝えるために、使い勝手のいい議員として使ってください。」と。

市政のこと、国政のこと懇談が続き有意義なお話しでした。日本共産党4人の市議員も同席しました。

被曝から74年が経過し、どのように平和を伝えていくかが問われています。被爆地を訪れ戦争体験を聞き、平和について学び交流する取組が各地で行われています。綾部市も若者を広島長崎に派遣することはできないか。

【答弁】我が国初の世界連邦宣言を行った平和のまちとして、未来に平和を引き継ぐ責務がある。平和関連団体との連携のもと、世界連邦推進ポスターや作文のコンクール、市民学習会や平和関連施策、

※毎年福知山市では、次世代を担う若者(中学生や高校生)を、長崎や沖縄へ派遣しています。平和記念式典に参列し、全国からの参加者と交流した中学生は、平和大使として学校や地域で報告を行っています

議会質問より
若い世代に平和を引き継ぐために

市民平和祈願のつどいなど、平和意識の啓発に取り組んでいる。広島長崎への若者の派遣は、他市でも取り組まれている事例があることは承知しており有意義な取り組みと理解している。取組については一つの手法として、今後の参考としたい。

総務教育建設委員会視察 (7月23～25)

「SDGs未来都市」の取組について

SDGs(エスディージーズ)は、国連に加盟する193カ国が、2030年までに17項目(貧困や飢餓をなくそう、すべての人に健康と福祉を、質の高い教育をみんなに、ジェンダー平等、気候変動、平和など)の目標達成を目指す取組のこと。国や自治体、企業、個人が協力し目標達成を目指します。

・石川県白山市 内閣府が行った、SDGsの優れた取組を提案した29都市の中に選ばれた白山市。「白山の恵みを次世代に贈る」ため、山間部を拠点に地域経済や社会を維持する産官学民の連携が行われています。金沢工大との取組が始まりつつあります。

・石川県珠洲市 能登半島の先端に位置し、金沢工業大学、県立大学と連携「奥能登国際芸術祭」の取組で地域の魅力をアートの発信。中小企業、商工会議所などの協力で、過疎地域の人口減少の歯止めと若者を呼び込む。国内外から多くの方が芸術祭に参加、珠洲市の良さを知らせ2040年人口1万人を維持目指しています。

・福井県大野市 隣近所で助け合う「結」の習慣のある町、名水のまちの歴史や伝統、水の可能性や魅力を発信し、大野の認知度を高める一方、ふるさとの良さを再確認する取組が行われています。

綾部市では第6次総合計画作成されます。人口減少、少子高齢化はどこのまちでも大きな問題ですが、ひとり一人を大切にすることが現状を維持するカギになると思います。



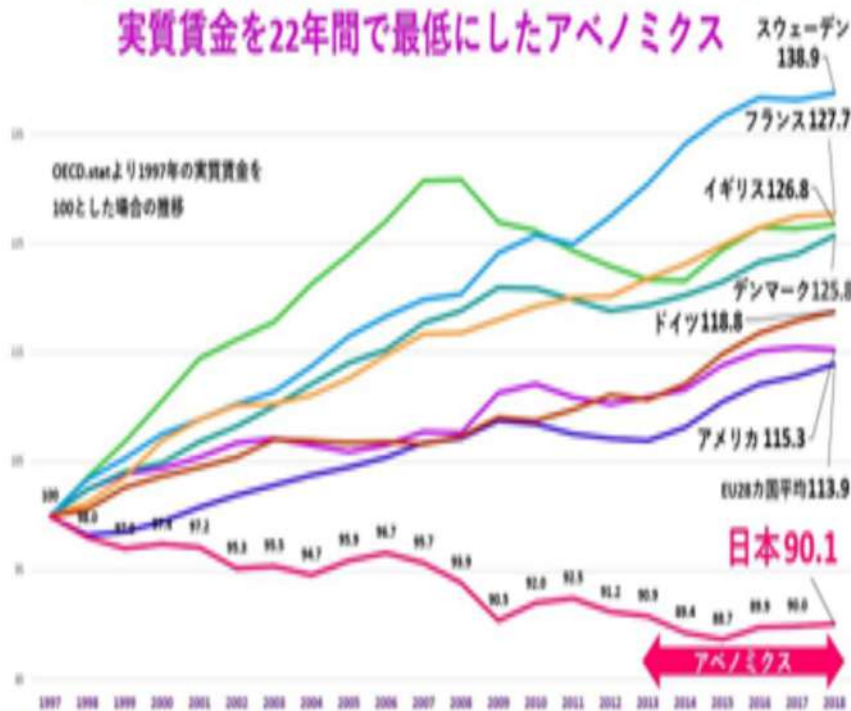
綾部の古社 くずれもと神社(睦合町)。境内にあるの榮鉾神社主神は萬物の生産を司る。私のパワースポットでもあります。

市民連合と野党共通政策

1. 憲法九条「改訂」の阻止
2. 安保法制、共謀罪など廃止
3. 防衛予算の削減
4. 辺野古新基地建設の中止
5. 北朝鮮問題の解決
6. 原発ゼロ社会実現
7. 虚偽データの徹底糾明
8. 消費税 10% 増税中止
9. 教育費の拡充
10. 最低賃金 1500円
11. LGBTなど多様性の推進
12. 森友、加計問題の究明
13. 知る権利を守る放送法制



日本だけ賃金が下がり続けている 実質賃金を22年間で最低にしたアベノミクス



政治は変えられる

希望を示した野党共闘



4年間の野党共闘の
成果と到達

市民と野党共闘は2016年参院選、17年総選挙、19年参院選と3回たたかってきました。日本共産党は衆参で25人です。共闘で実現した「友人の国会議員」が衆参で50人を超え、国会での質問に野党席から盛大な拍手が起こります。野党共闘は日本の政治を確実に変えつつあります。

市民運動の発展と
「野党は共闘」の声

原発ゼロを目指す官邸前行動、安保法制に戦争法案に反対する「ママの会」学生・学者・研究者など市民運動の中から「野党は共闘」のコールが沸き起こりました。今日の野党共闘の源流がここにあります。第二の源流は「オール沖縄」のたたかいです。基地撤去などで沖縄の市長村長が直筆連名の「建白書」を提出

野党の力強い政権構想の提示が今求められている

当時翁長知事は「これまで基地をはさんで保守と革新が対立し一番喜んでいたのは日米両政府です。これからは、保守は革新に敬意をもち、革新は保守に敬意をもち、互いに尊敬する関係になっていきたいと思います。共闘の源流がここにもあります。」

野党連合政権にむけた 話し合いの開始を呼びかける

志位委員長・党創立97周年記念講演からの抜粋

設置中止を決断すべき

「ポートピアを考える会」

代表 塩見繁雄

平成26年6月4日に初集会を13名の参加で持ちました。欠かさず月一回の会議を持ち今月で64回(5年4カ月)を迎えています。「渚垣町(綾部市)には、賭博の船件売り場は好ましくありません。やめてほしい。」という点で一致した渚垣町の人と綾部市民の皆様との激励とご支援のたまものです。厚くお礼申し上げます。

市議員選挙の当選者18名中12名が設置に反対を表明。賭博がもたらす負の部分、市民憲章にあるよい風土に対して、

①賭博でのまちづくりはふさわしくない。

署名は今も継続中ですが1279筆を、綾部市長に届けました。ご賛同いただいた皆様にお礼を申し上げます。設置中止まで運動を続けます。引き続き皆様のご協力ご支援をお願いします。

全国の皆さん、市民と野党共闘はこの4年間に大きく発展してきました。同時に共闘には解決すべき大きな課題があります。それは政権問題で前向きの合意をつくることです。

安倍政権・自民党政治に代わる野党としての政権構想を国民に提示することです。

投票に行かなかったという人は、新聞の調査に「政治やくらしが変わると思えない」と答えた方が29%と1位となっています。

安倍内閣を支持しない人でも多数が棄権しています。この事実が野党にも問題を突きつけています。

野党共闘が今、政治を変える本気度がビンビンと伝わるような共闘で安倍政権に代わ

る野党としての政権構想を国民に提示する事が不可欠だと思います。

棄権した多くの方に政治やくらしが良くなると希望を伝え投票所に足を運んでももらえるような政権構想を。

れいわ新選組・共闘発展の中で新政党誕生を歓迎する

れいわの政策内容は共産党と共通の方向です。野党共闘で政権交代を、これも共通する方向です。今の政治を変える協力発展を願う

(抜粋・編集部)